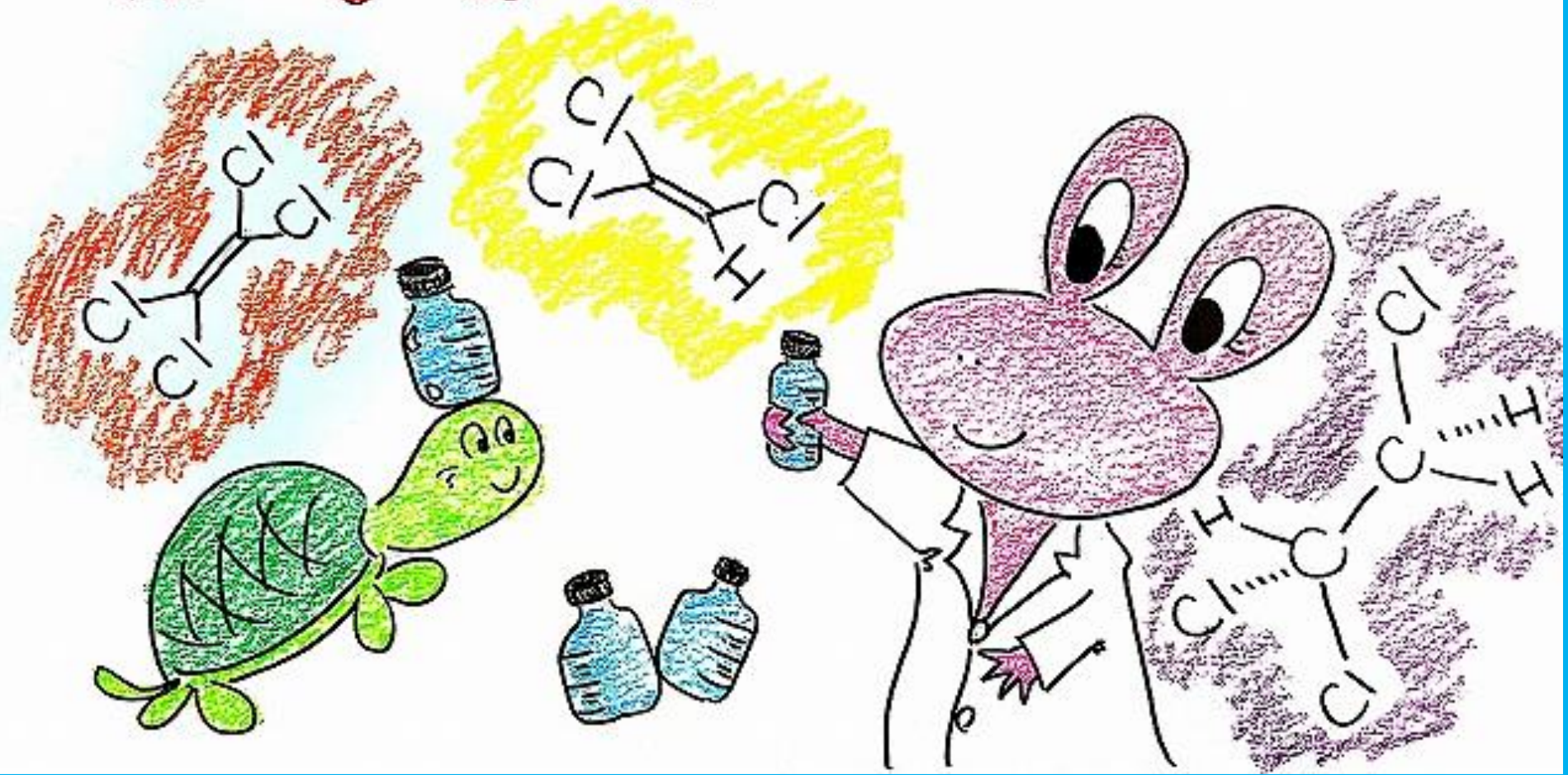


ほだの めい んい ふっ かつ みち  
秦野名水復活の道のり

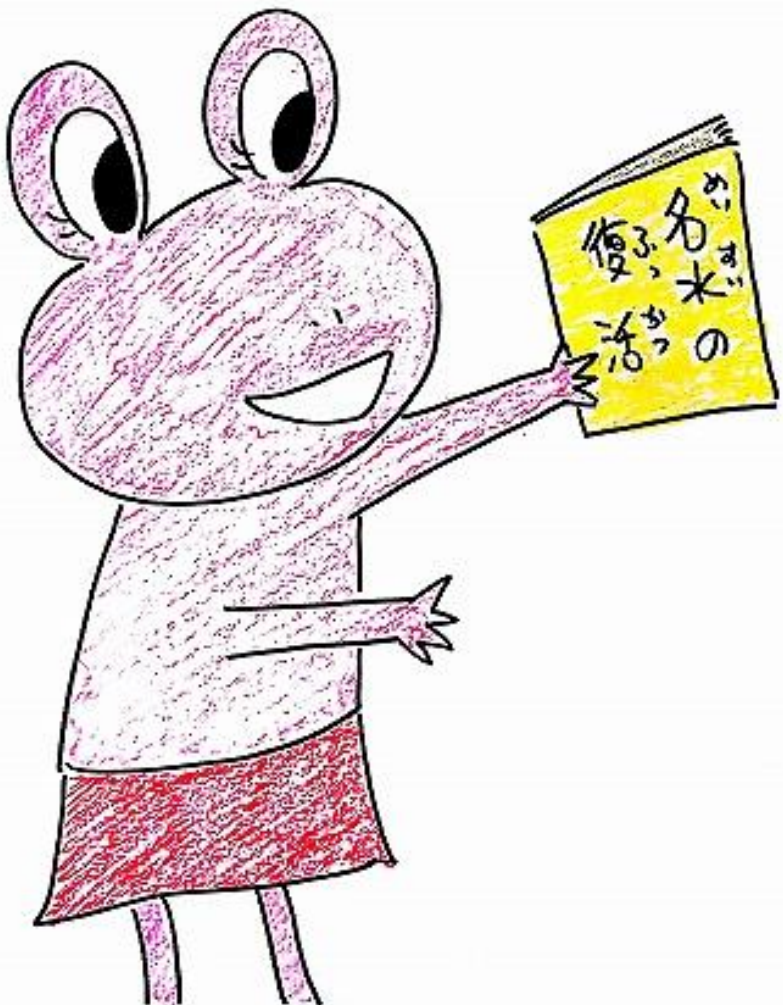
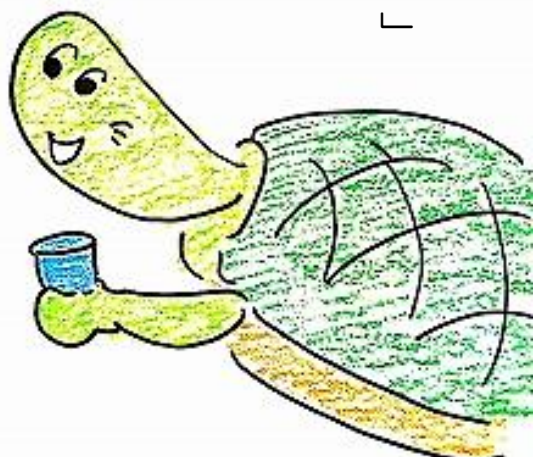


「カメ吉くん、おもしろい本を見つけたわ。」

「なあに、ぴよん子ちゃん。どんな本？」

「『名水の復活』って本よ。」

「ええっ、なんだか難しそうだね。」

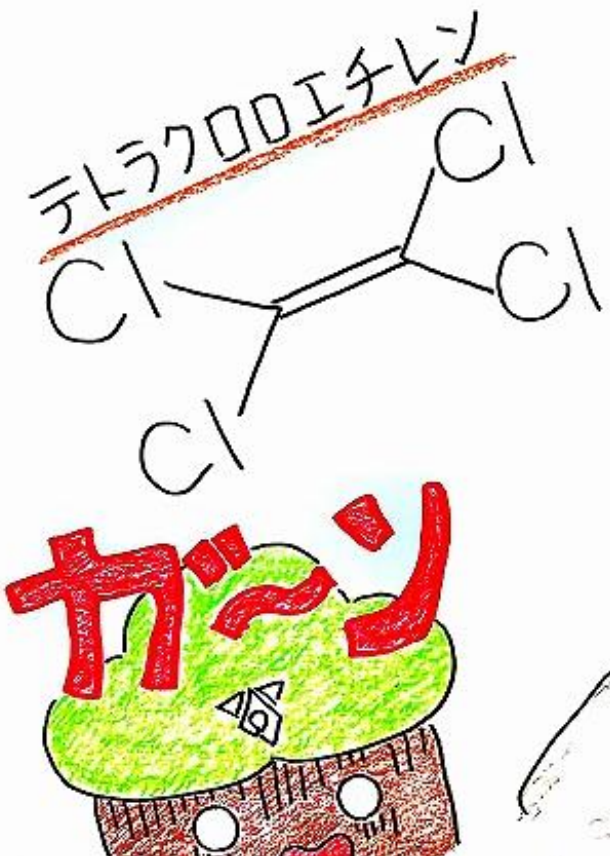
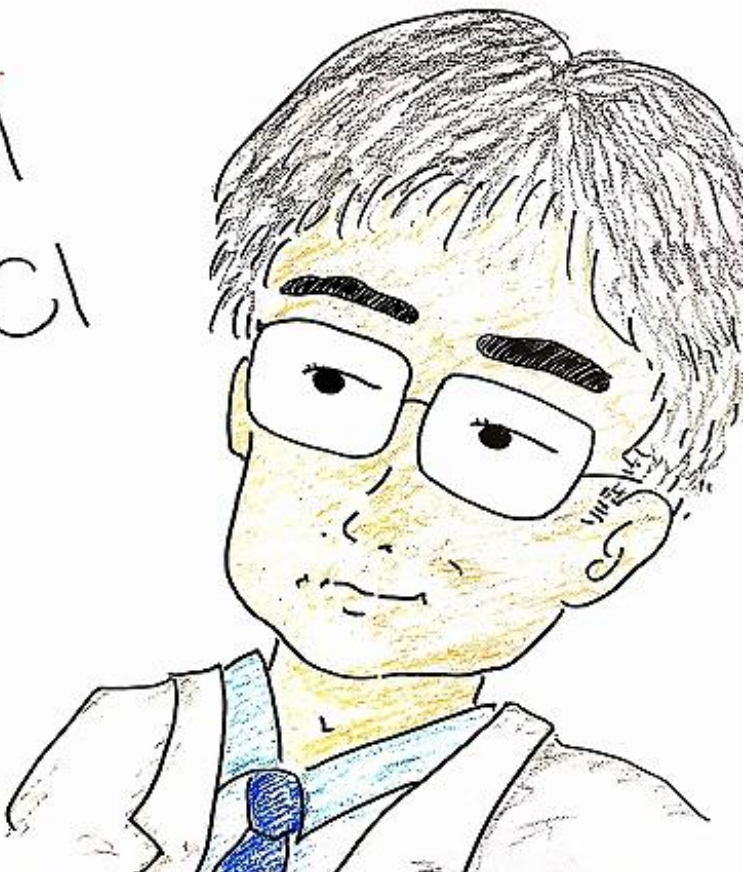


「どつやら、ちよっと昔、平成の時代に、私たちの住んでいる秦野の地下水が有害な化学物質によって汚されて、そこからみんなの努力できれいになるまでのお話してみたいよ。」

「ぴよん子ちゃん、カメ吉くん、とてもいい本を見つけたね。」

「あっ、小林先生。ちょうどよかったですわ。」

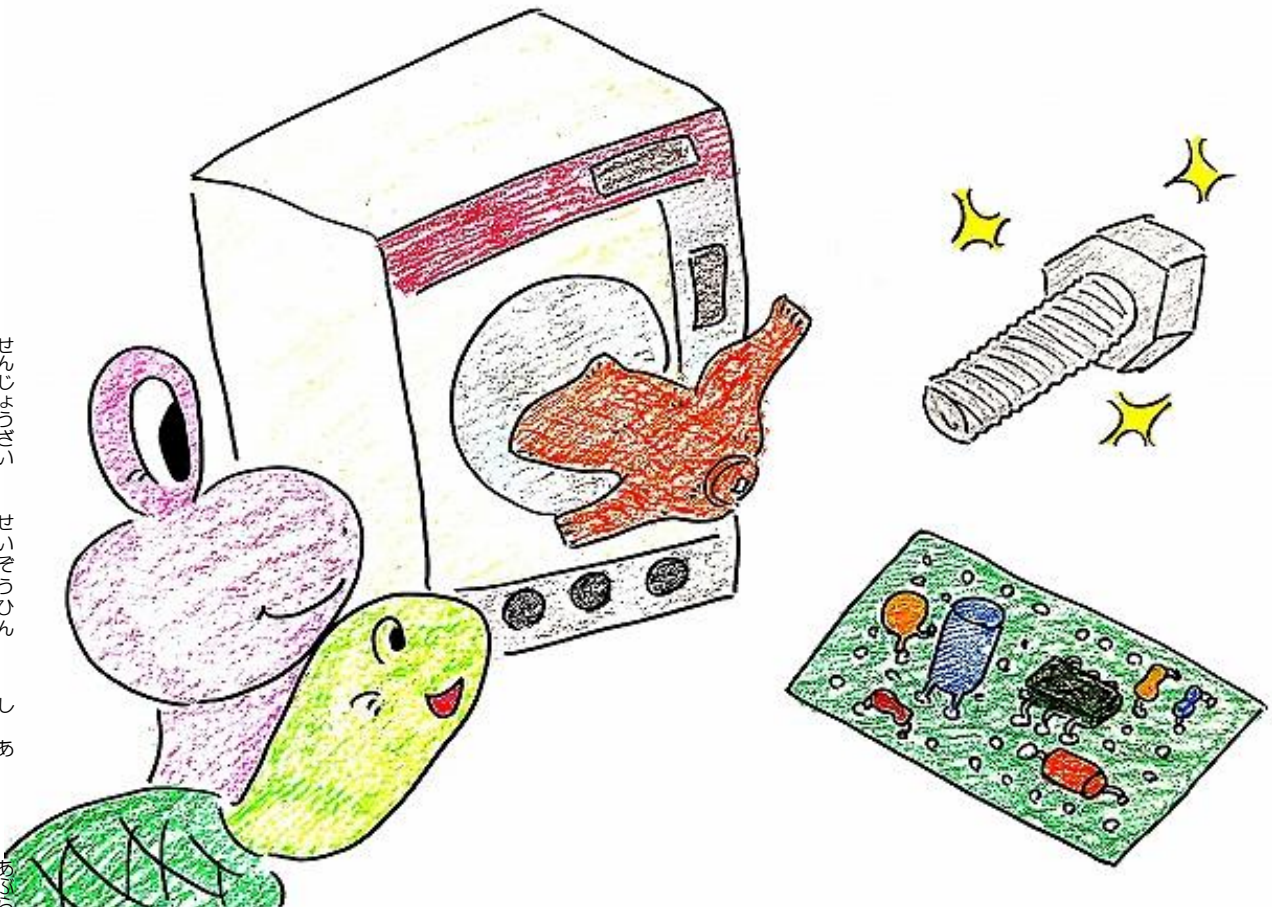
「このお話を分かりやすく説明してください。」



「まず、地下水の汚れが見つかったのは、平成元年だよ。みんなもよく知っている「弘法の清水」から、水道水の基準の約2倍の有害な化学物質が見つかったんだ。この化学物質の名前は、テトラクロロエチレンと言ったよ。」

「テトラクロロエチレンで、どんなものですか？」

「これは、人工的に作られた化学物質で、燃えにくく、油汚れをよく落とし、乾きやすいため、魔法の液体と言われていたんだ。」



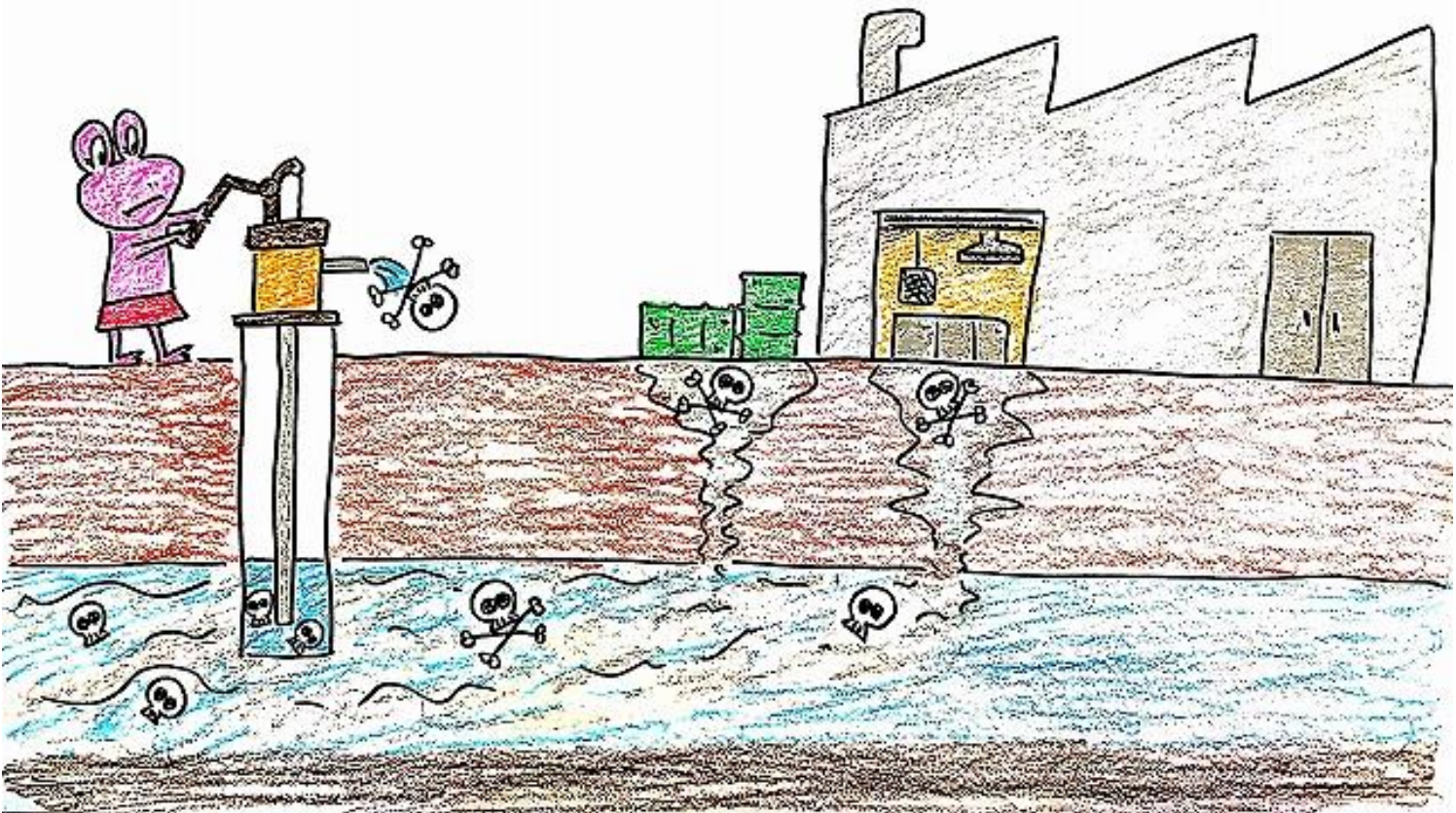
「ドライクリーニングの洗剤や製造品の仕上げで油汚れをきれいにするのみに使われていたんだよ。」

「しかし、人の体の中に入るとガンを作ったりすることが分かり、有害な化学物質として指定されるようになったんだ。」

「どうして、弘法の清水が汚れてしまったんですか？」

「この化学物質が作られたころは、有害なことが分からなかったため、正しい使い方や捨て方を決めていなかったんだ。」

「そのため、工場やクリーニング屋などから、地面にしみこんで、地下水に混じってしまったんだ。」



「知らないって、こわいですね。何十年も後になって、秦野の名水を汚してしまうなんて。」

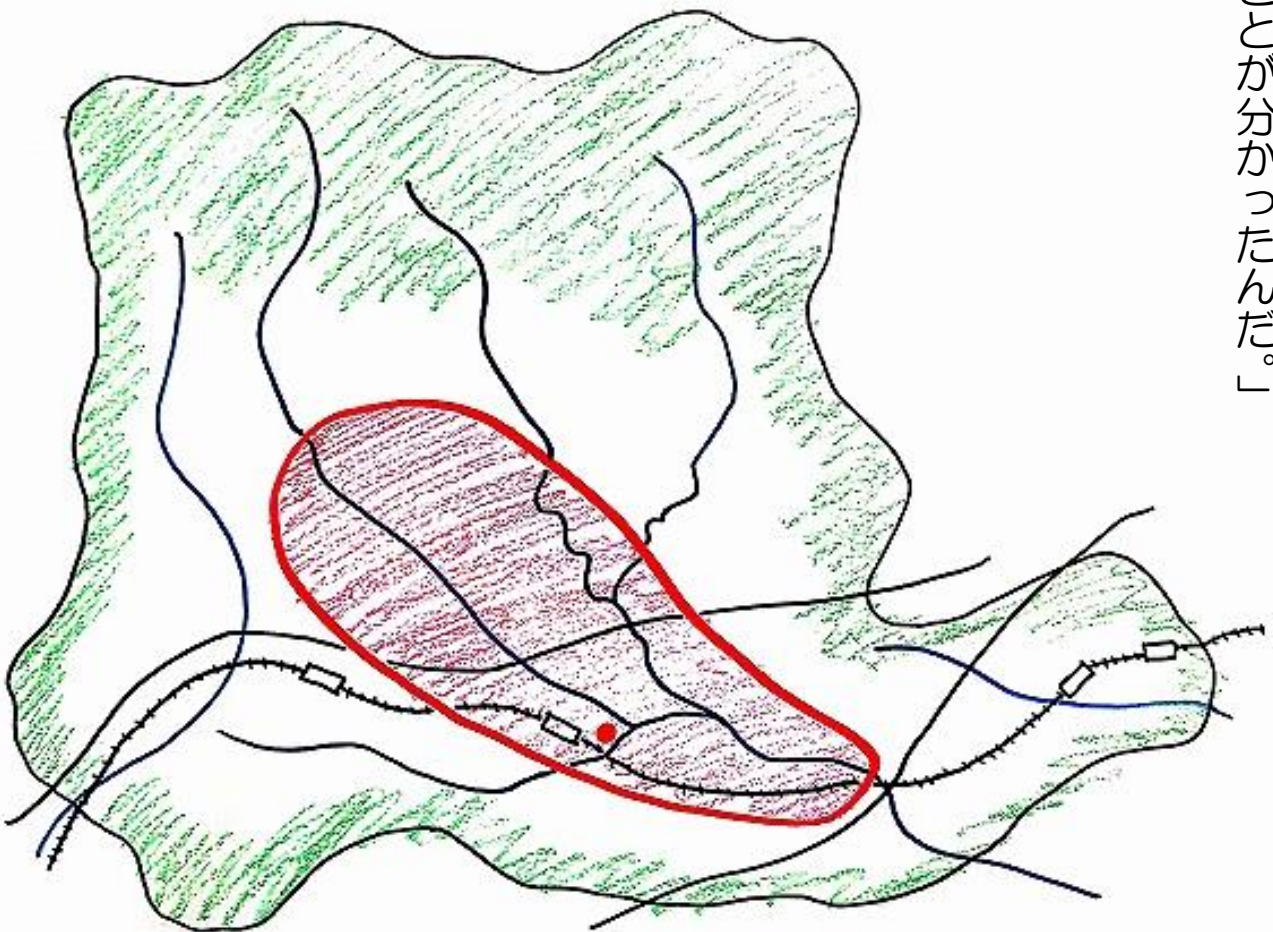
「弘法の清水の汚れが見つかったから、どろじたのですか?」  
「写真週刊誌に弘法の清水が汚れていると載っているから、すぐに、  
専門家の先生に協力してもらって、3つのやることを決めて、実行  
したんだ。」

「二つ目は、これ以上汚れを増や  
さないように、正しい使い方や捨  
て方を、化学物質を使っている人  
たちに指導したんだ。  
二つ目は、地下水の汚れがどこ  
から始まって、どこまで広がって  
いるかを調査したんだ。」



そして、三つ目は、化学物質によって汚れてしまった水を知らずに飲  
んでいた人たちの健康被害調査をしたんだよ。」

「地下水の汚れている範囲の調査では、工業団地から水無川沿いの市街地にかけての約12平方キロメートルが、主に汚れているということが分かったんだ。」



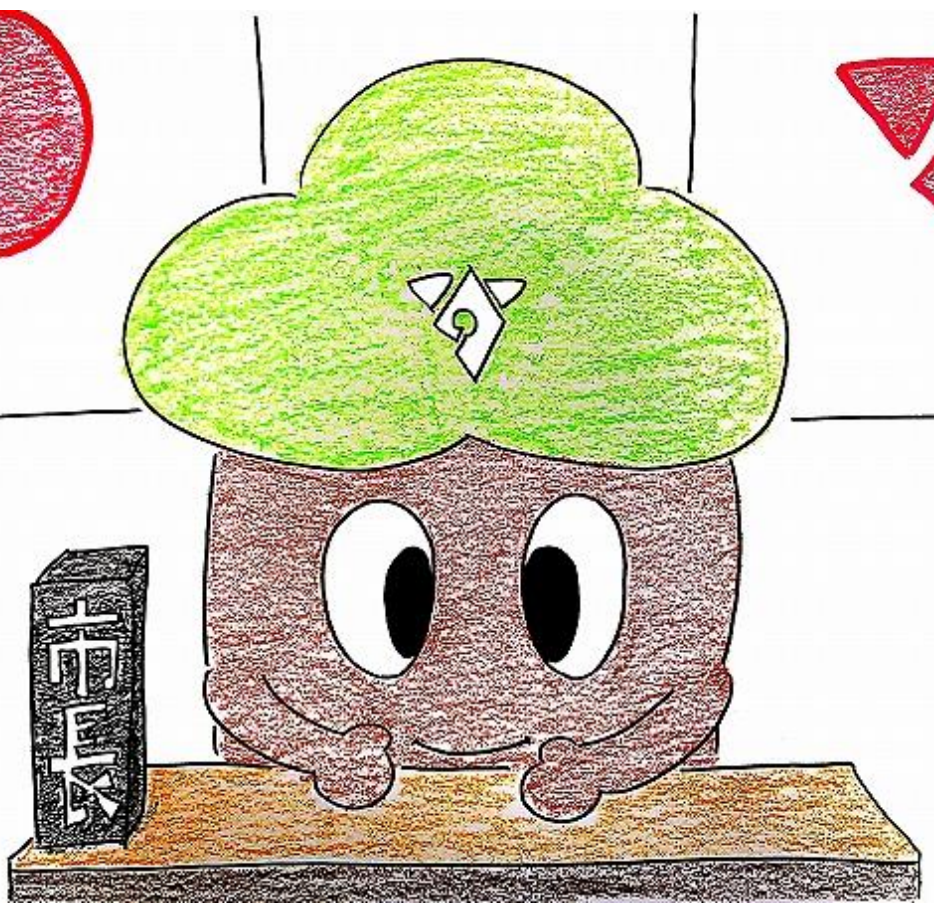
汚れが見つかった範囲

弘法の清水

「健康被害調査では、幸いにガンの発生などの影響は認められなかった。しかし、安全のために、井戸水で生活していた家には、市が水道を引く工事をしたんだ。」

「週刊誌をみて不安だった人も、これで、ひと安心ですね。」

「しかし、地下水の汚れの原因やその範囲が分かっても、今のままで  
は、弘法の清水をはじめとする秦野の名水がきれいになるまでには、  
100年かかると言われていたんだ。」  
「そこで、秦野市は、全国で初めて、地下水をきれいにするための条例  
を作ったんだよ。条例とは、市が定めることのできる法律だよ。」

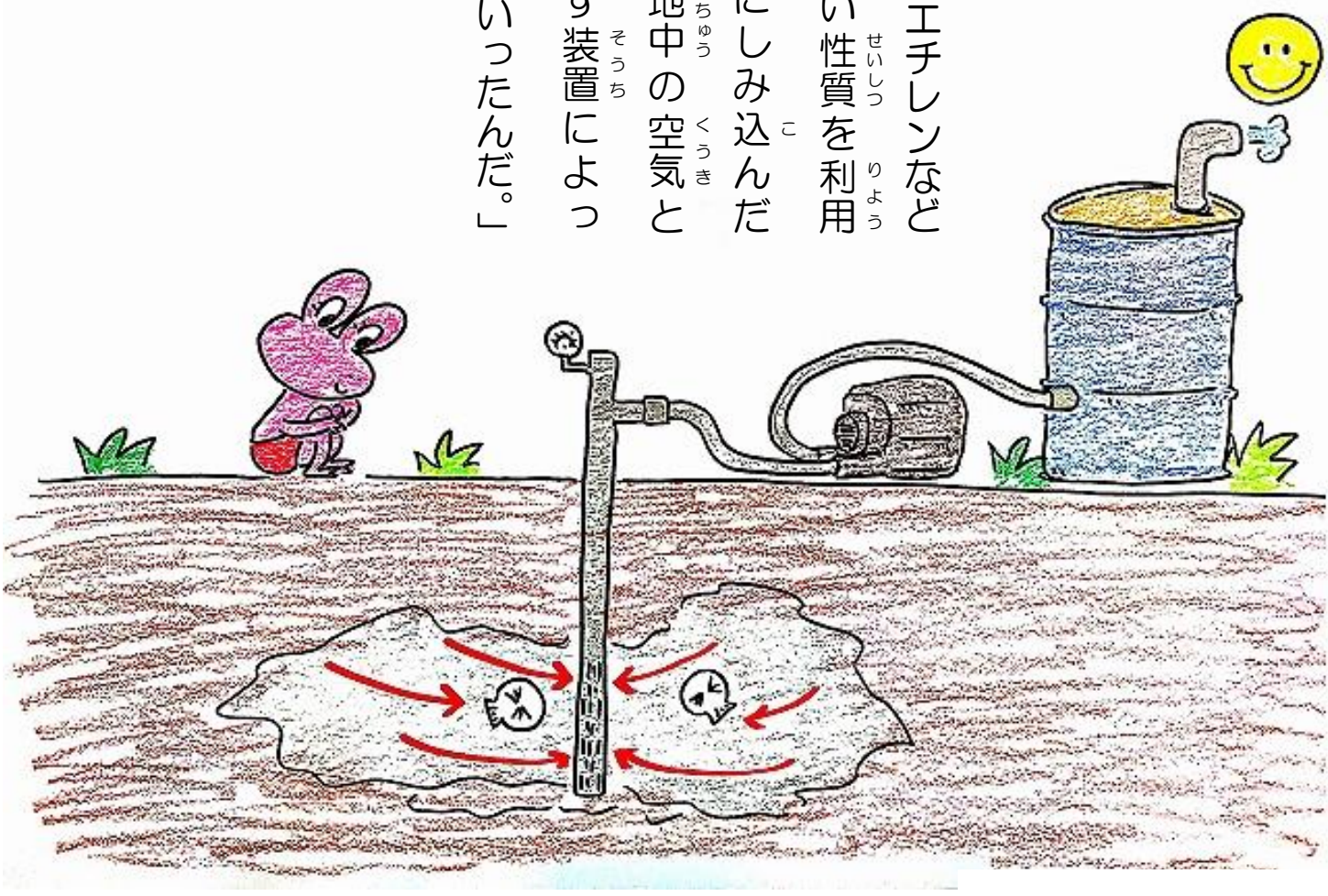


「この条例で、地下水を汚した人は、自分の責任できれいにしな  
ければならないことになったんだ。」

「条例の名前は、『秦野市地下水汚染の防止及び浄化に関する  
条例』とって、平成の年にできたんだよ。」



「地下水を汚してしまった工場などでは、条例にしたがって、有害な化学物質を取り除く作業を始めたよ。」



「テトラクロロエチレンなどの蒸発しやすい性質を利用して、地面の中にしみ込んだ化学物質を、地中の空気と一緒に吸い出す装置によって、取り除いていったんだ。」

「46の工場などでこの作業が行われ、39の工場などで地中の汚れが取り除かれ、きれいになったんだ。」

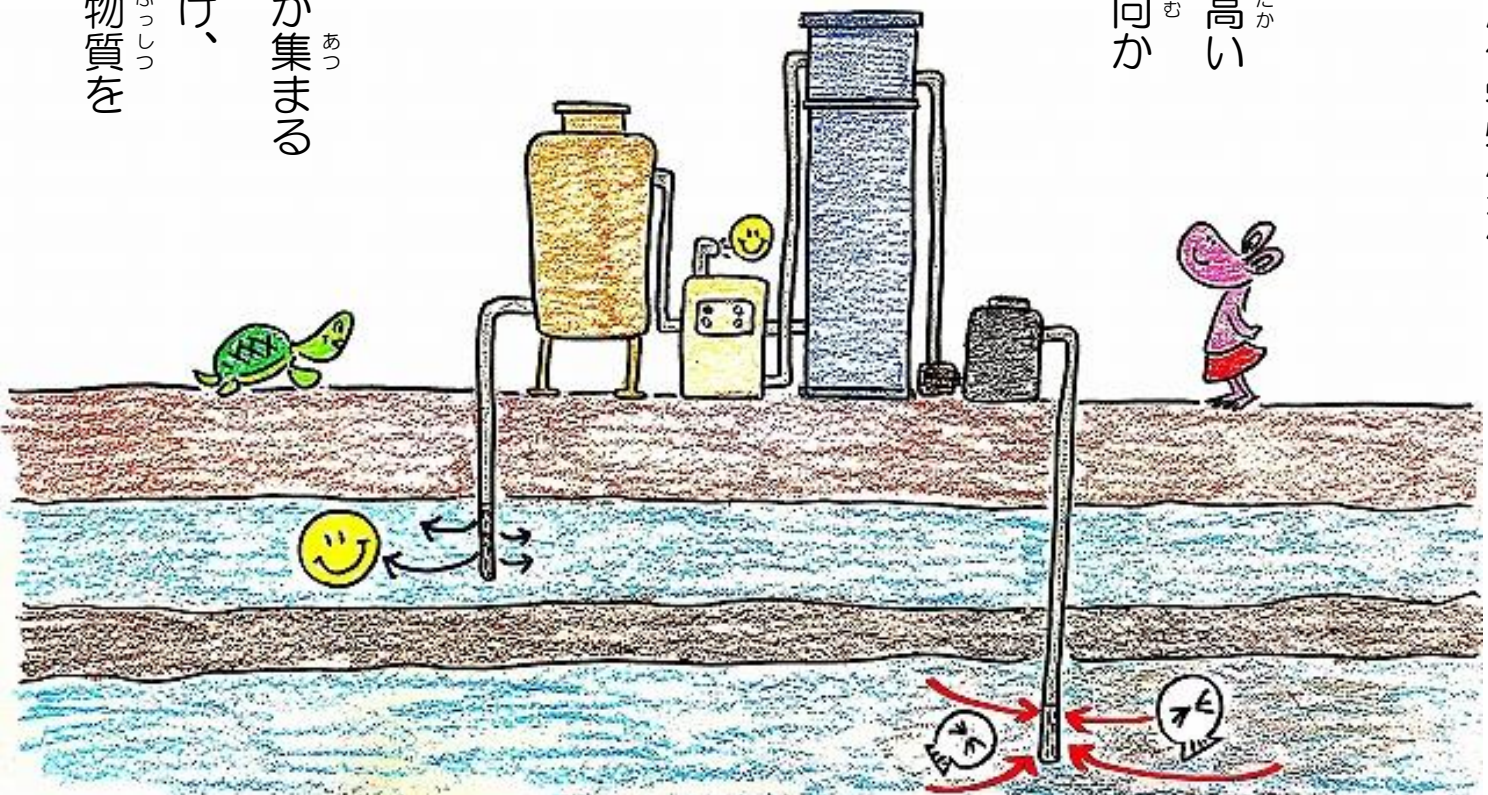
「地面の中にあつた有害な化学物質は、汚してしまった人たちによって取り除かれていったが、まだ、地下水に溶け込んだ化学物質が残っていたよ。」

「地下水は、地面の中を高いところから低いところに向かって流れているから、地下水に溶け込んだ化学物質も流れて行ってしまうですね。」

「ぴよん子ちゃん、そのとおり。」

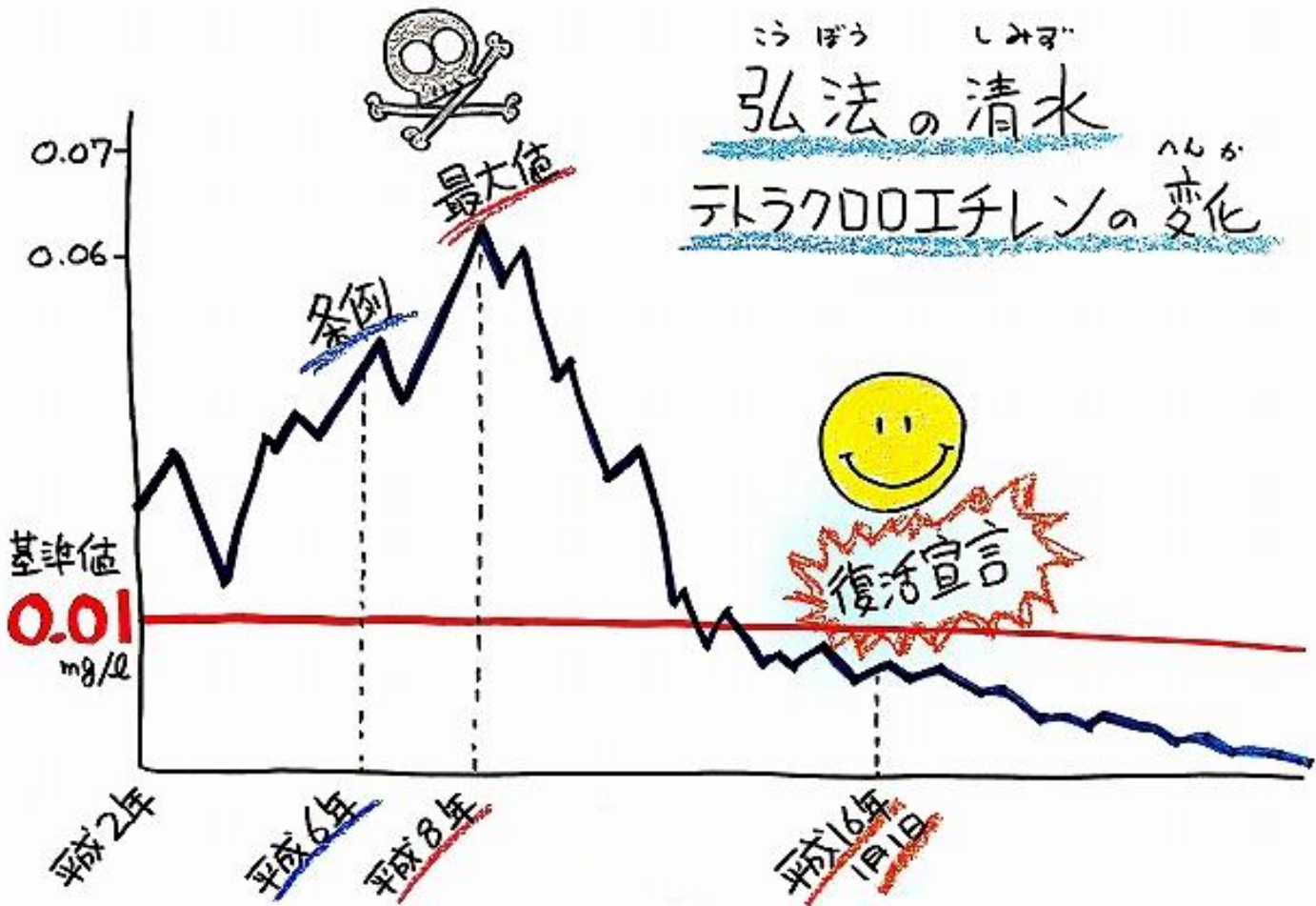
「そこで、汚れた地下水が集まるところで地下水をくみ上げ、地下水に溶け込んだ化学物質を取り除いて、

きれいになった地下水をまた地面の中に戻す装置を開発したんだ。」



「地面の中にあつた有害な化学物質を吸い出し、汚れた地下水をきれいにしたことで、弘法の清水の水質は、みるみるうちによくなつていったよ。」

# 弘法の清水 テトラクロイチレンの変化

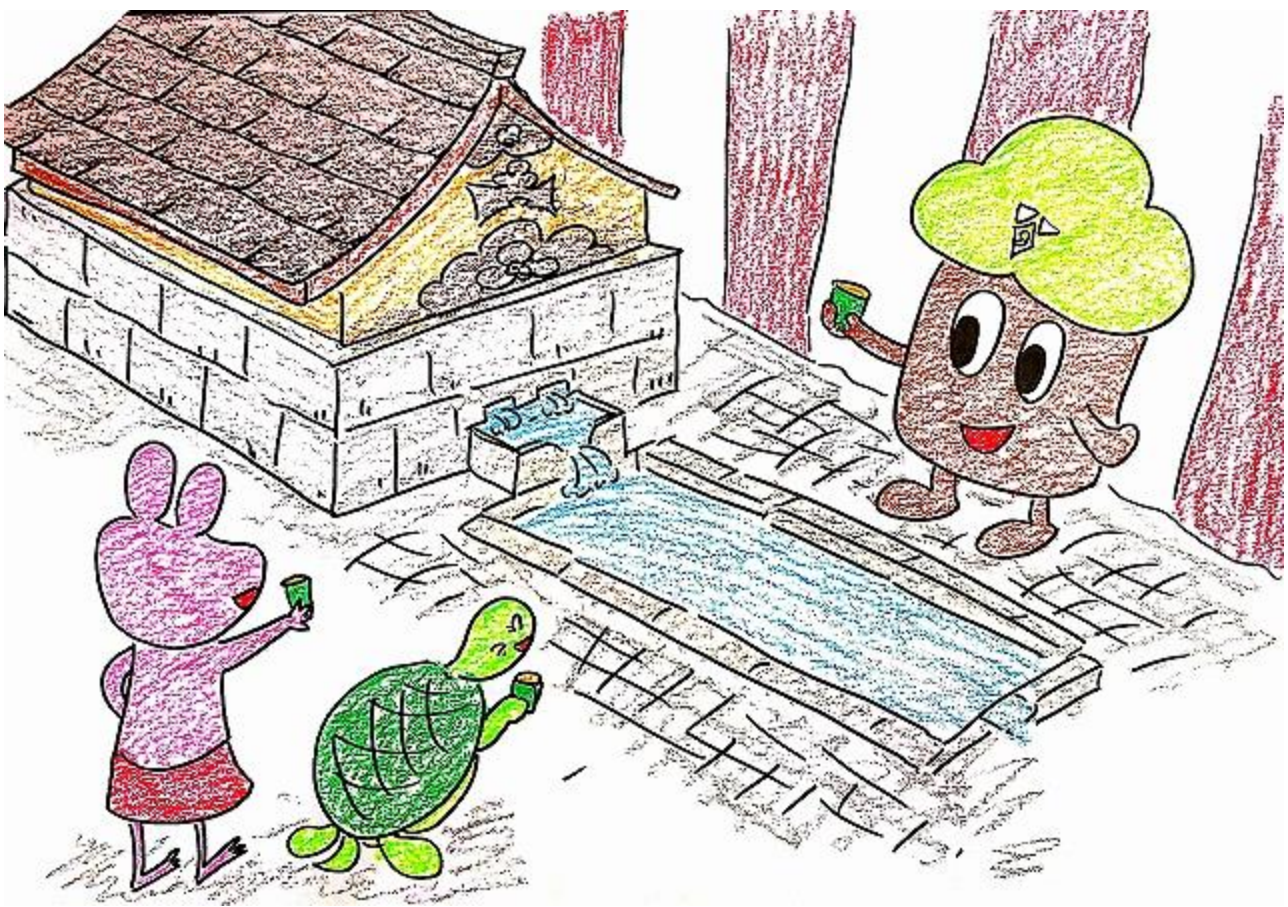


「秦野の名水が元の姿に戻るには、100年かかると言われていたにもかかわらず、条例ができてから、わずか10年で、名水百選の湧水がきれいになつたんだよ。」

平成16年1月1日元旦。弘法の清水に、市長、近所の人、地下水を  
きれいにする仕事にかかわった人などが集まり、名水の復活宣言をし  
ました。

「それでは、これからもきれいで豊富な秦野名水が続くよう、  
みんなで、名水復活宣言の時のように、秦野名水で乾杯しよう。」

### 「カンパニー」

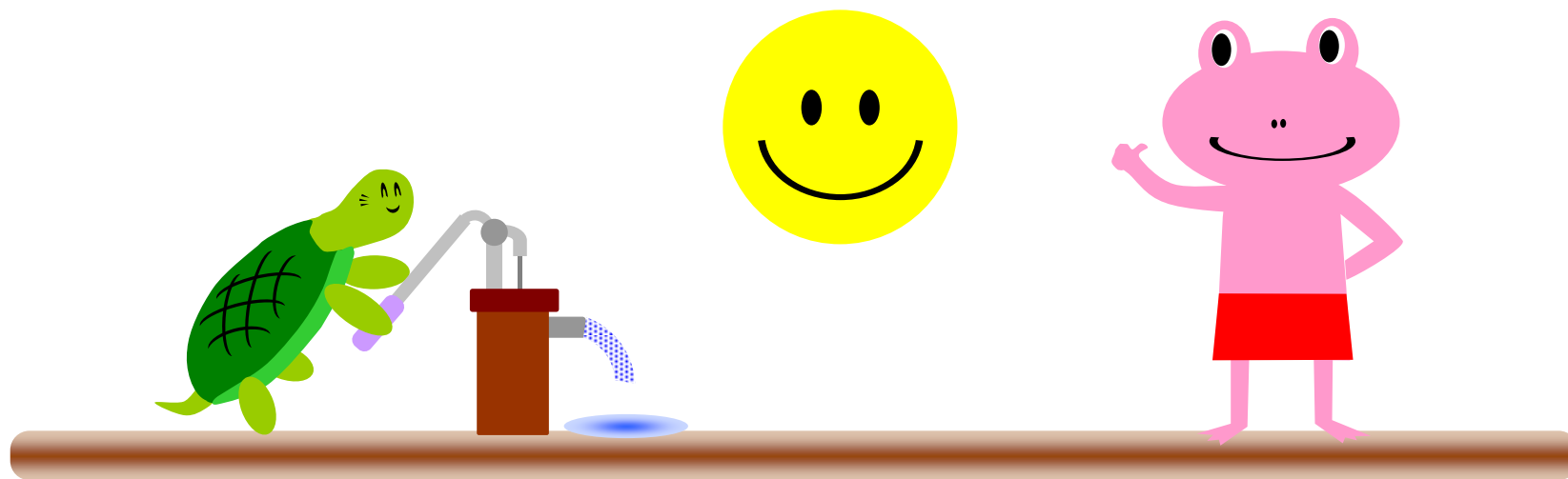
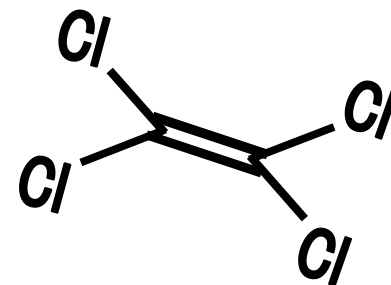
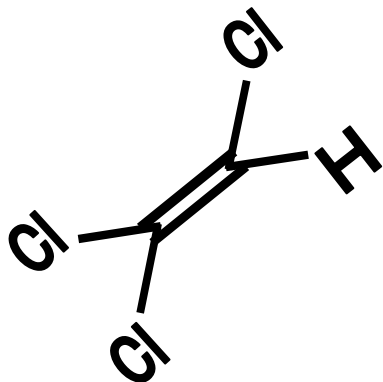


「ぴよん子ちゃん、カメ吉くん、『名水の復活』どうだった？みんな  
の住んでいる秦野で、全国にも自慢できるような取り組みをしていた  
なんておどろいたでしょう。」

「ほんと、知らなかったわ。」「ぼくらの秦野名水は、たくさんの人の  
努力や工夫によって守られているんですね。」

あしまい、





秦野名水復活の道のり 令和2年（2020年）1月  
秦野市 環境産業部 環境共生課 <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/>